

CASBEE® 京都-新築

標準システム

■使用評価マニュアル：CASBEE-京都-新築(新築)2018年版 | 使用評価ソフト：CASBEE-京都-新築2018 (v.2.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ミズノスポーツプラザ京都伏見計画	階数	地上1F
建設地	京都市伏見区桃山町大蔵38番39番53番の1,56番地	構造	S造
用途地域	市街化調整区域、指定なし	平均居住人員	50人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集会所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年2月 予定	評価の実施日	2019年3月12日
敷地面積	9,935.51 m ²	作成者	株式会社 東洋設計事務所
建築面積	2,445.96 m ²	確認日	2019年3月13日
延床面積	2,316.44 m ²	確認者	株式会社 東洋設計事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.5

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.7

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 0.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	風下となる地域への風通しに配慮し、敷地外への熱的な影響の低減に努めた。	その他 特になし
Q1 室内環境	特になし	Q2 サービス性能 壁長さ比率：0.1未満
Q3 室外環境(敷地内)		外構緑化指数=10%以上
LR1 エネルギー	LED照明器具採用による消費電力の低減に努めている	LR2 資源・マテリアル 特になし
LR3 敷地外環境		見付面積比：40%未満、隣棟間隔指標0.5以上

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される